

テンションコントローラ
CTS1220 取扱い説明書

小倉クラッチ株式会社

ホームページ <http://www.oguraclutch.co.jp/>

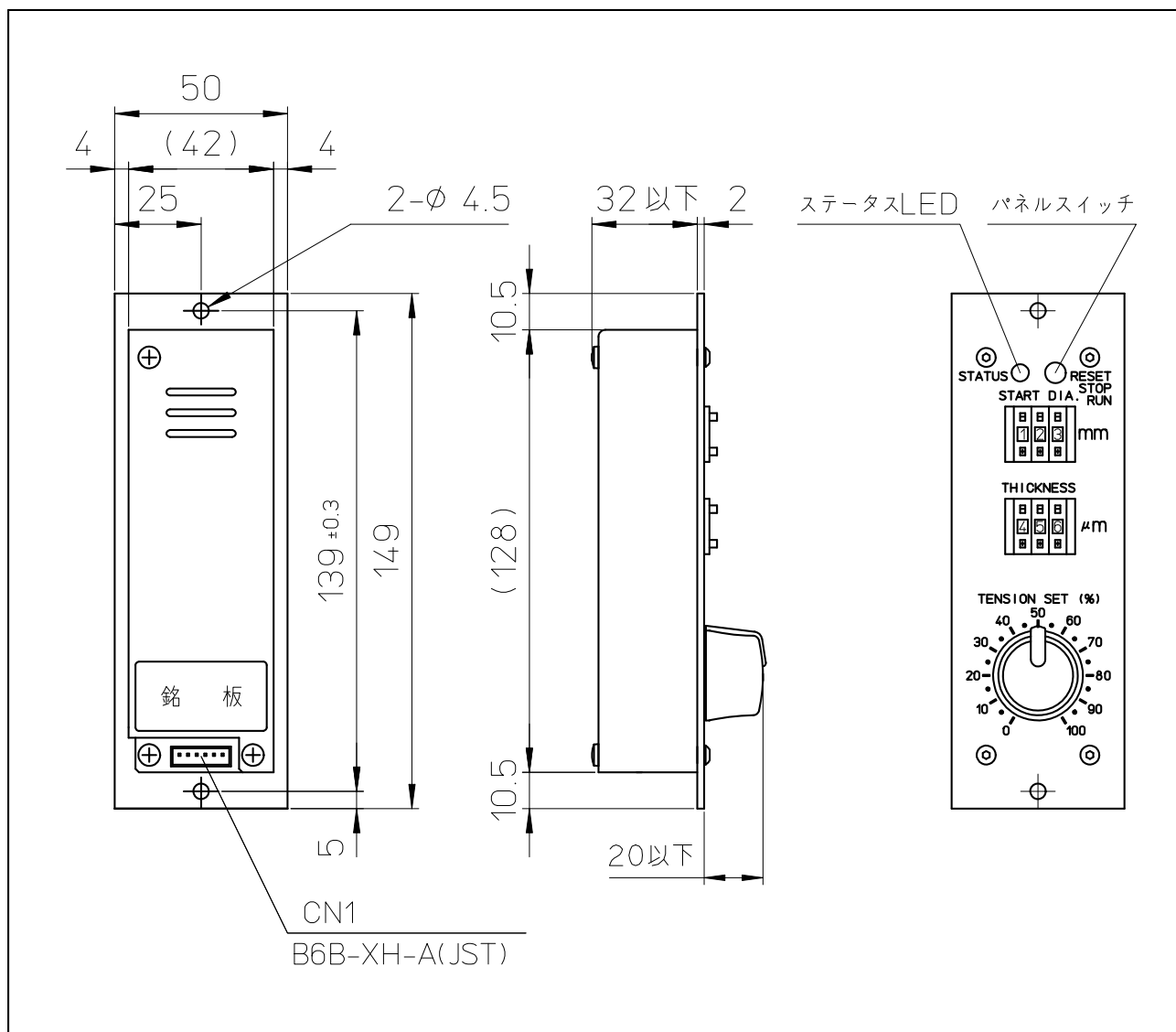
東京営業所 〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目10番12号
TEL (03)3433-2151
FAX (03)3433-5795

本 社 〒376-0011 群馬県桐生市相生町2丁目678番地
TEL (0277)54-7101
FAX (0277)54-7177

1.仕様

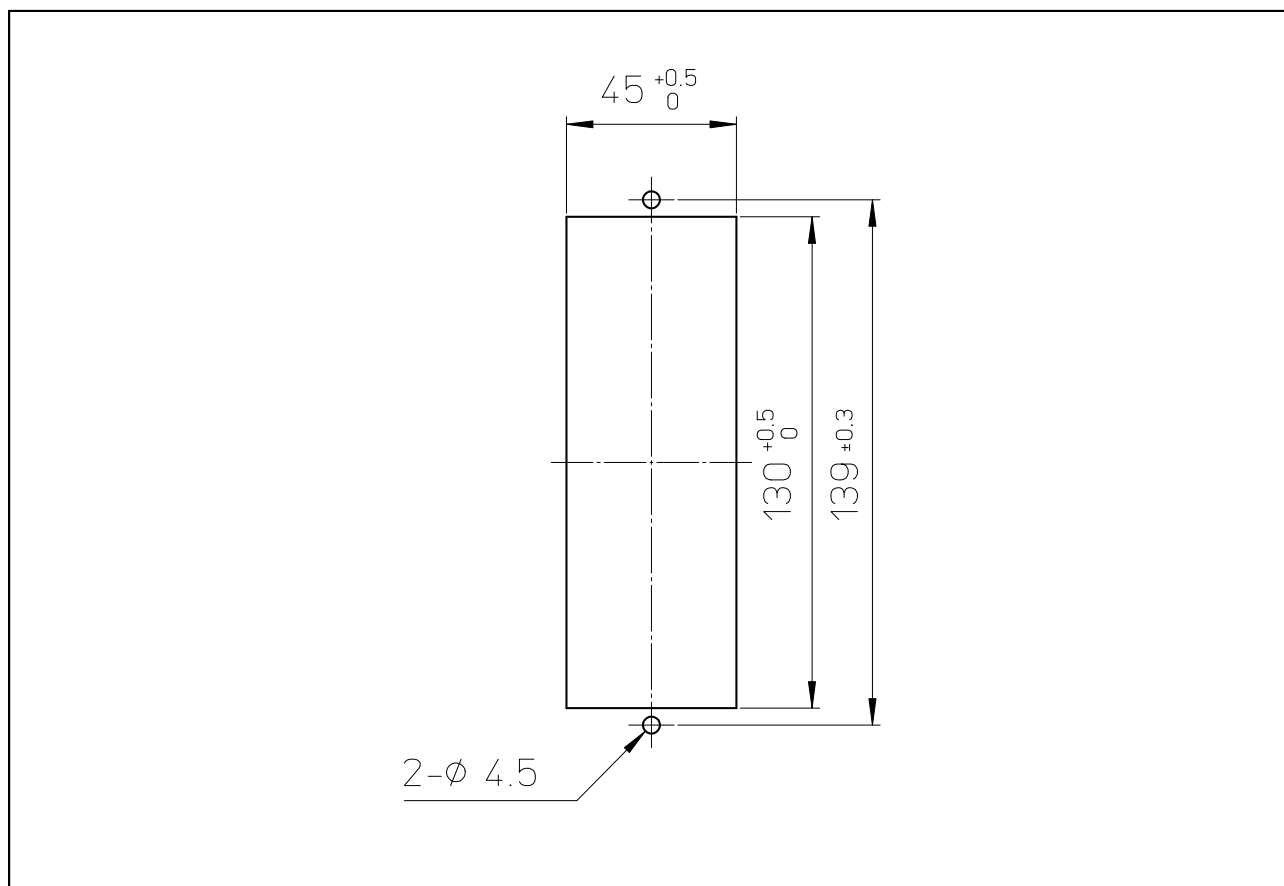
- ・ 設定対象 CTP1200/3200
- ・ 入力電圧 DC24V 50mA以下(CTP1200/3200より供給)
- ・ 設定入力 初期巻径、最大巻径：デジスイッチ 1~999mm(直径)
シート厚：デジスイッチ 1~999μm
設定張力：VR 0~100%
- ・ セットモード 最大巻径(CTP1200/3200が巻取り演算モードで使用)の
設定が可能
- ・ ステータスLED CTP1200/3200の状態を表示
- ・ パネルスイッチ CTP1200/3200のリモート入力、または起動/停止入力の
機能を割当て可能
1秒以上の長押しにより、リセット入力の機能を使用可能
5秒以上の長押しにより、セットモードに切替
- ・ 質量 160g以下
- ・ 使用周囲温湿度 -10~60°C 25~85%RH 結露無きこと
- ・ 保存周囲温湿度 -20~85°C 25~90%RH 結露無きこと
- ・ 嵌合コネクタ CN1 設定器ハーネスを使用
- ・ 付属品 設定器ハーネス × 1本

2. 寸法

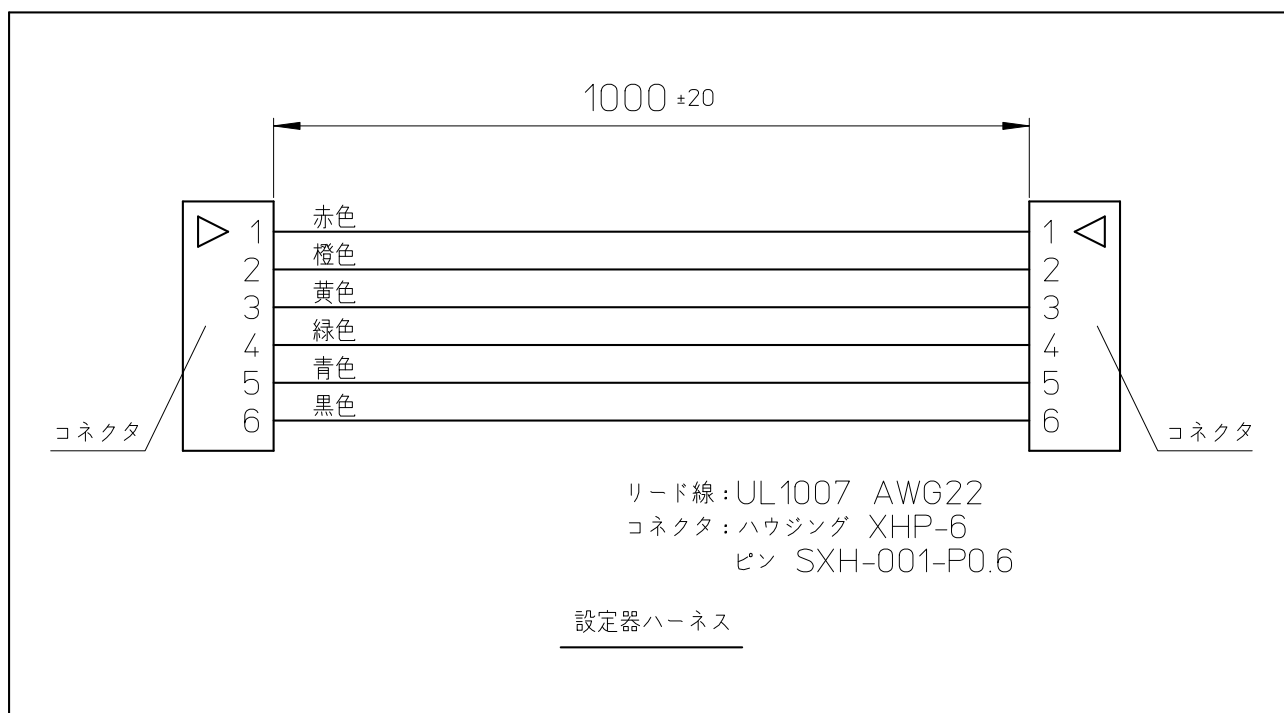


普通寸法公差: ±1

3. パネル加工寸法



4. 付属品



5. 動作

LED表示	状態
消灯	リモートオフ状態
橙色点灯	停止状態
橙色が2回点滅	リセット受付時
緑色点灯	起動状態
緑色と橙色が交互に点滅	セットモード

ステータスLED

パネルスイッチ操作	CTP1200/3200 モード設定	パネルスイッチ機能	条件
1秒未満押してから離す	REMOTE/RESET	直前の状態が起動/停止状態の場合はリモートオフ状態に、リモートオフ状態の場合は起動/停止状態に切替る	
	RUN/STOP/RESET	直前の状態が起動状態の場合は停止状態に、停止状態の場合は起動状態に切替る	リモートオン状態
1秒以上押してから離す	任意	初期巻径、シート厚の設定値を送信し、パルスカウント値をクリアする	
5秒以上押してから離す		セットモードに切替る	巻取り演算モード状態

パネルスイッチ

(1) 設定張力の設定

- ・ 設定張力はCTP1200/3200の状態によらず、いつでも設定できます。
- ・ 'TENSION SET'のツマミを回し、所望の張力(%)に設定します。

(2) 初期巻径とシート厚の設定

- ・ 'START DIA.'の値を初期巻径(mm)に、'THICKNESS'の値をシート厚(μm)に設定します。
- ・ パネルスイッチを1秒以上押すと、ステータスLEDの橙色が2回点滅します。
この状態でパネルスイッチを離すと、CTP1200/3200が初期巻径とシート厚を読み込みパルスカウンタ値をクリアします。
- ・ その後、正常にリセット動作が終了するとステータスLEDの橙色が2回点滅します。

(3) 最大巻径の設定(セットモードでの設定)

- ・ CTP1200/3200の巻取り演算モードで使用する最大巻径の設定はセットモードで行います。
- ・ パネルスイッチを5秒以上押すと、ステータスLEDの緑色と橙色が交互に点滅します。
この状態でパネルスイッチを離すとセットモードに入ります。
- ・ 'START DIA.'の値を最大巻径(mm)に設定します。
- ・ パネルスイッチを押して離すと、最大巻径を送信してセットモードを終了します。
- ・ 'START DIA.'の値を初期巻径に、'THICKNESS'の値をシート厚に設定します。
- ・ パネルスイッチを1秒以上押すと、ステータスLEDの橙色が2回点滅します。
この状態でパネルスイッチを離すと、CTP1200/3200が初期巻径、シート厚、及び最大巻径を読み込み、パルスカウンタ値をクリアします。
- ・ その後、正常にリセット動作が終了するとステータスLEDの橙色が2回点滅します。

6. 使用上の注意

- ・ 初期巻径、最大巻径、及びシート厚の各設定値は、パネルスイッチ操作によるリセット、または、CTP1200/3200のリセット入力を短絡して開放すると設定されます。
- ・ 最大巻径は巻取り演算モード時に有効です。
- ・ セットモード終了後、必ず初期巻径とシート厚を再設定して下さい。
- ・ 絶縁抵抗、耐電圧試験は、内部素子を破損する恐れがありますので実施しないで下さい。